

横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウス指定管理者事業計画書

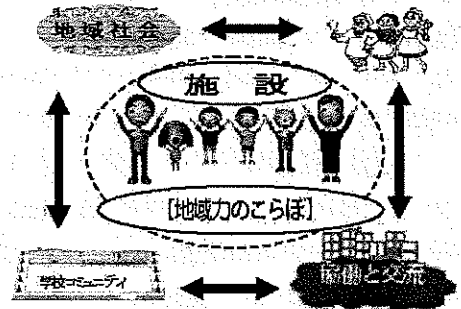
申込年月日 平成 27 年 7 月 13 日

団体名	指定特定非営利活動法人 こらぼネット・かながわ		
代表者名	理事長 関口 力	設立年月日	平成 17 年 5 月 9 日
団体所在地	神奈川県横浜市神奈川区幸ヶ谷 4 番地		
電話番号	045-441-1230	FAX 番号	045-441-1233

【法人の理念・地域力】

◆ 私たち法人は、地区センターを中心として子どもログハウスから老人福祉センターまでを管理運営し、乳幼児から高齢者まで幅広く全世代の方々に、自主事業やイベントをとおして人々の生きがいやふれあいをご提供しています。

◆ 私たち法人は、各地域の敬老の集い、学校行事への積極的参画（職場体験等）、地域防災などの地域貢献に加え、託児サポーター養成や各地域団体の法人所管施設の利用



(地域広報の館内掲示等) の促進など、地域の一員として地域と一体となって地域問題に取り組んでいます。

- 平成 17 年 5 月 9 日 神奈川県特定非営利活動法人認証第 1341 号 法人認証を得、NPO 法人設立
- 平成 18 年 4 月 1 日～現在に至る 神奈川区内の地区センター4、コミュニティハウス 4、ログハウス 1 及び老人福祉センター1 の合計 10 の区民利用施設について、第 1 期・第 2 期指定管理者・受託管理者として管理運営
- 平成 23 年 4 月 1 日 鶴見区末吉地区センターの指定管理者として管理運営業務を開始し、現在に至る。
- 平成 24 年 4 月 1 日 神奈川公会堂の指定管理者として管理運営開始

沿革

施設名	所在地	業務開始年月日	業務区分
横浜市神奈川公会堂	横浜市神奈川区富家町 1-3	平成 24 年 4 月	指定管理者施設
横浜市神大寺地区センター	横浜市神奈川区神大寺 2-28-18	平成 18 年 4 月	
横浜市神奈川地区センター	横浜市神奈川区神奈川本町 8-1	同	
横浜市神之木地区センター	横浜市神奈川区神之木町 7-1	同	
横浜市菅田地区センター	横浜市神奈川区菅田町 1718-1	同	
横浜市末吉地区センター	横浜市鶴見区上末吉 2-16-16	平成 23 年 4 月	
老人福祉センター横浜市うらしま荘	横浜市神奈川区立町 20-1	平成 18 年 4 月	
横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウス	横浜市神奈川区幸ヶ谷 4	同	
横浜市神大寺中央公園子どもログハウス	横浜市神奈川区神大寺 3-25	同	
横浜市浦島丘中学校コミュニティハウス	横浜市神奈川区白幡東町 27-1	同	
横浜市六角橋中学校コミュニティハウス	横浜市神奈川区六角橋 5-33-1	同	
横浜市神奈川中学校コミュニティハウス	横浜市神奈川区西大口 141	同	

- 平成 25 年 5 月 3 日～現在に至る。砂田川水辺愛護会主催「子ども鯉のぼりまつり」に共催
- 平成 25 年 8 月～平成 26 年 3 月 横浜市商店街空き店舗活用アンテナショップ事業「大口にぎわい広場」開店。平成 25 年・平成 26 年大口通商店街の振興を図るため「まちなかほっとサロン」を大口通商店街組合より受託
- 平成 27 年 6 月 5 日横浜市より「横浜市指定 NPO 法人」の指定を受ける。

業務内容

次に掲げる事業を行っています。

1 青少年の健全育成に係る事業	2 子育て支援に係る事業
3 地域コミュニティの醸成に係る事業	4 年代別の健康増進事業
5 男女共同参画型社会の促進を図るための援助事業	6 現代的課題に係る事業

7 前各号に掲げる事業を実施する公会堂、地区センター、老人福祉センター、集会所、スポーツ会館、コミュニティハウス、ログハウス等の管理運営

担当者先

氏名 [Redacted] 所属 事務局  
 電話 045-441-1230 FAX 045-441-1233  
 E-mail [Redacted]

- (1) 応募団体に関すること  
 ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について  
 イ 応募団体の業務における幸ヶ谷公園コミュニティハウス指定管理業務の位置づけ  
 ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

**ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について**

**【法人の経営方針】**

- ・利用者サービスの徹底と効果的・効率的な施設運営・地域・利用者ニーズを踏まえた一歩先のサービスの提供等
- ・地域力を活かした運営・地域の防犯・防災など地域課題への積極的な取組をととして地域の絆を強める。
- ・中間支援の取組の強化・子育て・青少年の健全育成等の事業について情報提供など積極的に支援

**【業務概要・主要業務・特色等】**

● 私たち法人は、公会堂、地区センター等の施設の運営管理を行うほか、子育て、健康増進事業などの事業提供とあわせ、地域清掃等の地域貢献事業や中間支援も行っていきます。

**“横浜市指定NPO法人として中間支援を推進”**

- 若いママ世代のグループに活動の場や情報、資金等を提供、東日本大震災に際し被災した人々にチャリティーの売上金を寄付、また青少年の健全育成活動にはその活動の場を提供し、地域社会の発展と活性化に微力ながら貢献しています。
  - 私たちNPO法人は、横浜市より“当法人の行う特定非営利活動に係る事業が横浜市の施策に合致し、事業や資金計画などに計画性があり、活動の継続性がみこまれる”との認知を得、本年6月5日「横浜市指定NPO法人」の指定を受けました。横浜市内のNPO法人は約1,400あると言われていますが、横浜市指定NPO法人の指定数は、今回の指定で加わった私たちNPO法人を入れて10NPO法人のみであり、その信頼性の高さが実証されています。
- “区内文化芸術活動の振興に寄与”**年に3回神奈川公会堂において地区センター等で活躍しているサークル団体に演技発表の機会を提供（実績50団体）
- 毎年6月2日開港記念日に全施設で開催する0602イベント、春休み期間中に区内7施設をめぐるイベントなどを実施。なお、第3期では『かめ太郎春休みお楽しみスタンプラリー』を神奈川区内30施設（区民利用施設）対象に実施予定

**イ 応募団体の業務における幸ヶ谷公園コミュニティハウス指定管理業務の位置づけ**

私たち法人は、幸ヶ谷公園コミュニティハウスの指定管理者として、神奈川区内における「青少年の健全育成」「地域コミュニティの醸成」等の公益の増進に資する活動をととして、地域の絆をより強めてまいります。また、私たちは、区内における少子高齢化が進むなか、高齢者の一人暮らしや子育てなどの地域課題にも適確に対応いたします。こうした地域課題に対処することこそ横浜市指定NPO法人の理念でもあり、重要な業務でもあります。

**ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績**

**区民利用施設の利用者 108 万人突破**

私たちは、指定管理者施設9、受託管理者施設3計12の区民利用施設を運営（表紙沿革・施設一覧参照）していますが、この区民利用施設の利用者数が平成22年度と比較し26年度には28万人増の1,085千人（右上表参照）を超えました。1年間に5万人を超える利用者が増加しました。これは、上記アンケートの結果が反映されたものと考えています。

年度	22年度	26年度
区民利用施設利用者数	805千人	1,085千人

**26年度利用者内訳**

利用層	利用者数
幼児	69,584
小学生	157,114
中学生	48,747
高校生	18,742
学生等	14,970
一般	457,839
65歳以上	318,474
合計	1,085,394

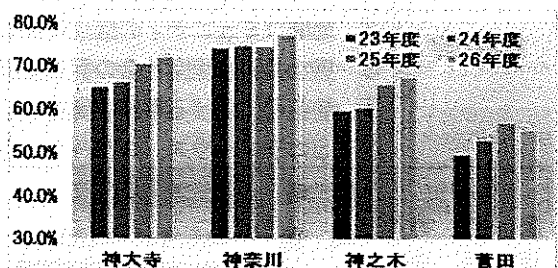
**区民利用施設の運営：非常に高い評価・実績**

- ◆ 区内4地区センターの利用者・地域アンケートで素晴らしい評価  
平成25年度、神奈川・神大寺・神之木・菅田地区センターにおいて実施しました利用者・地域アンケートの結果、利用者・地域の方々から職員の応接、身だしなみ、イベントや各種事業の内容そして施設内の雰囲気が大変良いとの評価をいただいています。

◆ 神奈川地区センター横浜市 80 館中第 1 位の施設稼働率

地区センター4館中3館（神奈川・神大寺・神之木）までが市内80館中10位以内の施設稼働率を上げています。そのうち、神奈川地区センターは80館中第1位の77.1%、神大寺地区センターが第4位の71.9%、神之木地区センターは9位の67.4%の実績です。（右表参照）。稼働率だけでなく、神大寺は年間利用数168千人で80館中3位、神之木は142千人で15位の実績を得ました。これは、上記アンケート結果を受けたものと考えています。

**4地区センター施設稼働率表**



(2) 幸ヶ谷公園コミュニティハウス管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置づけ
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

**ア 設置目的、区政運営上の位置づけ**

**コミュニティハウスの設置目的**

当施設は、地域の人々のレクリエーションなどの自主活動や相互交流を深め地域の連携に寄与する場として設置されています。

**区政運営上の位置づけ**

区政運営方針は「安全なまちづくり」、「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」そして「地域力やつながりをはぐくむまちづくり」を実現するとしています。

設置目的・区政運営方針を踏まえた幸ヶ谷公園コミュニティハウス運営方針

- ・ 滞在型コミュニティハウスを目指します。
- ・ 地域力を活かし地域のつながりをはぐくめるよう人々の絆を強めます。
- ・ いきいきと健やかに暮らせるまちとなるよう魅力的な事業を展開し人々の生きがいを育みます。

**イ 地域特性、地域ニーズ**

**地域特性**

当施設が立地する地域は、神奈川宿歴史の道や本覚寺、甚行寺、成仏寺など横浜開港ゆかりのある寺院があるなど文化の香り漂う地域として古くから栄えてきましたが、近時は、臨海部に林立する高層マンションに若い世代の人々が多く住む一方、旧市街地である内陸部側では高齢化も進んできています。当施設は、このような地域の桜の名所としてまた歴史の名残を残す権現山（幸ヶ谷公園）にあり、親子連れや中高年齢層の方々が利用しています。

**地域ニーズ**

当施設は、桜の名所幸ヶ谷公園にあるため、知名度が高く地域の多くの人々が知り、利用もされています。利用形態としては、施設の会議室の利用、図書の閲覧・貸出、学習のほか子育て系の講座や居場所としての利用もあり、そうした希望も多くでています。

地域特性・地域ニーズを踏まえた運営の取組

- ・ 魅力的な各種事業を実施（はじめてシリーズ（パソコン入門）子育て支援事業（親子ふれあいブンブン体操）子ども若者元気プラン（ジュニア英会話）マザーズチャレンジプラン（子育てママ応援講座）健康生活講座（脳トレミニ講座）伝統と文化（神奈川宿再発見）ふれあい交流事業（桜まつり&彩りコンサート）異世代交流事業（0602 イベント）などの講座を積極的に展開）
- ・ 地域とのネットワーク化を進め、公園清掃、子育て、防災・防犯などの地域課題への取組の強化
- ・ 子育てグループとの連携強化を図るなど中間支援を積極的に展開

**ウ 公の施設としての管理**

公の施設は、地域の人々が“憩い・学び・集う”施設であり、人々が安全安心で快適空間のなかで、そして公平公正に利用できるところであります。私たちは、この公の施設の管理運営の理念を達成するため、幸ヶ谷公園コミュニティハウスにおいては、次のとおり『安全安心で快適な空間の確保』及び『公平公正な管理運営の徹底』を図ってまいります。

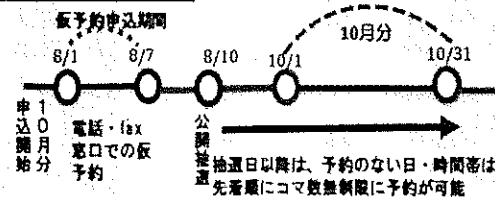
安全安心で快適な空間の確保

- ① 個人情報の保護と人権に配慮した運営
- ② 施設設備の適正な管理運営
- ③ 事故防止措置（1日3回館内見回り・救急救命法 AED 習得訓練・ヒヤリハット集による研修の強化）
- ④ 緊急時における万全な対応（自衛消防隊の配置・施設損害賠償保険の加入など）
- ⑤ 託児付き事業の実施や Wi-Fi の設置等徹底した利用者サービスを行うなど心温まる快適な施設運営

公平公正な管理運営

- ① バリアフリーを基調とした2か月前仮予約制度を実施します。車椅子・乳児用の椅子を常備
- ② 毎月発行の地区センター便り、利用案内（世代別、英・中・韓・日本語用）を窓口配置、利用要綱の常時閲覧、ツイッター・ブログ・ホームページなどによる最新の公平公正な情報提供
- ③ ユニバーサルデザインを考慮した掲示物、館内案内、音声映像情報による施設紹介のほか、筆談機・老眼鏡・大きな字のパンフレットを常備し、「耳」マークを掲示

**2か月前仮予約制度**



\*2 か月前仮予約制度は、仮予約申し込み期間中は Fax で 24 時間仮予約可。仮予約は4コマまで可

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織

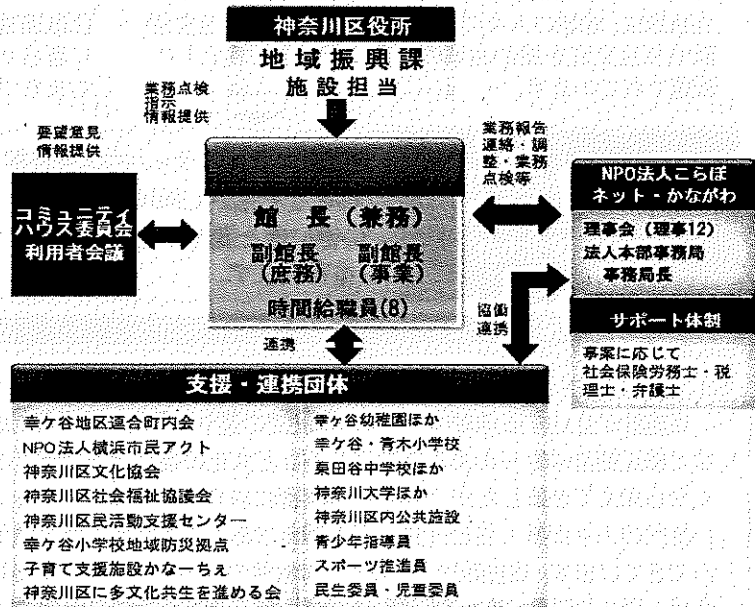
管理運営の組織とその役割

この組織は、効率的・効果的な施設運営を担保し、ご利用者様への快適な施設利用を提供するものであります。

【管理運営の基本組織】

- ◆ 館長（事務局長兼務）・副館長・時間給職員を置き、3人から4人のグループにより館の運營業務を担当します。
- ◆ 職員は、部屋の貸出し、図書管理、レジスター入力、清掃など各種業務について「幸ヶ谷公園コミュニティハウス業務マニュアル」に基づき、業務を処理しています。
- ◆ 子育て、青少年の健全育成、街の美化活動、地域の防災・防犯、イベント活動などについて連合町内会、NPO 法人横浜市民アクト、文化協会など各種団体と協働連携し、地域コミュニティの醸成に寄与できる体制を構築しています。
- ◆ 法人事務局・法人所管施設が幸ヶ谷公園コミュニティハウスの運営を全面的にバックアップし安定的な管理運営体制を構築しています。

幸ヶ谷公園コミュニティハウス機能・組織図



管理運営に必要な人員体制等

【勤務体制】

- ◆ 館長（事務局長兼務）・副館長（2人）：1日8時間、4週8休の早番・遅番のローテーション勤務
- ◆ 時間給職員8人が午前番1人・午後番1人・夜間番2人について、それぞれローテーション勤務

【職務権限・職務分担】

- ◆ 館長、副館長及び時間給職員の職務権限・職務分担は、右の表のとおりです。なお、館長は、予め甲種防火管理者の資格の習得と併せ館長を含む副館長及び時間給職員は、待遇・人権・個人情報保護の研修を終了しているものとします。

【情報の伝達】

常勤職員及び時間給職員のローテーション勤務における職員間の情報伝達は特に重要です。情報伝達の方法としては、業務日誌、スタッフ連絡ノート及び業務開始時または勤務交代時における口頭による業務引き継ぎがあり、これらの方法を

駆使して情報伝達を行なっているほか、各種資料について全員に供覧し情報の共有化を図っていきます。

区分	職務権限・職務分担	
館長	当該施設業務の総括管理	
副館長(庶務担)	館長が勤務しないときは館長を代行し、館長がいるときは館長を補佐	主として経理事務・施設管理業務を担当
副館長(事業担)		主として講座・イベントを企画実施
時間給職員	部屋の予約、物品の貸出、図書の貸出、施設内外の点検見回り、トイレを含む施設内外の清掃、各種データのパソコン入力	

職員の採用条件等

区分	資格・経験等	採用条件
館長	地域の皆様とともに当館を適正に運営できる熱意のある人	事務局長兼職
副館長	生涯学習と地区センター業務に熱意のある人	原則神奈川県内に在住の人
時間給職員	地区センターの業務に熱意のある人	当館近隣の人

【職員の採用・福利厚生】

職員のライフワークバランスを推進するため、左表のとおり、職員が笑顔で安心して働ける福利厚生制度を提供しています。時間給職員についても、定年を75歳（健康が条件）とし、有給休暇を年最大7日と定め働きやすい環境を整備しています。

- ◆ 現在職員には、地域活動に参画している65歳以上の高齢者の他、障がい者が1名在籍しています。
- ◆ 職員は、原則地域から採用しますが、応募状況によりハローワークへも求人依頼します。

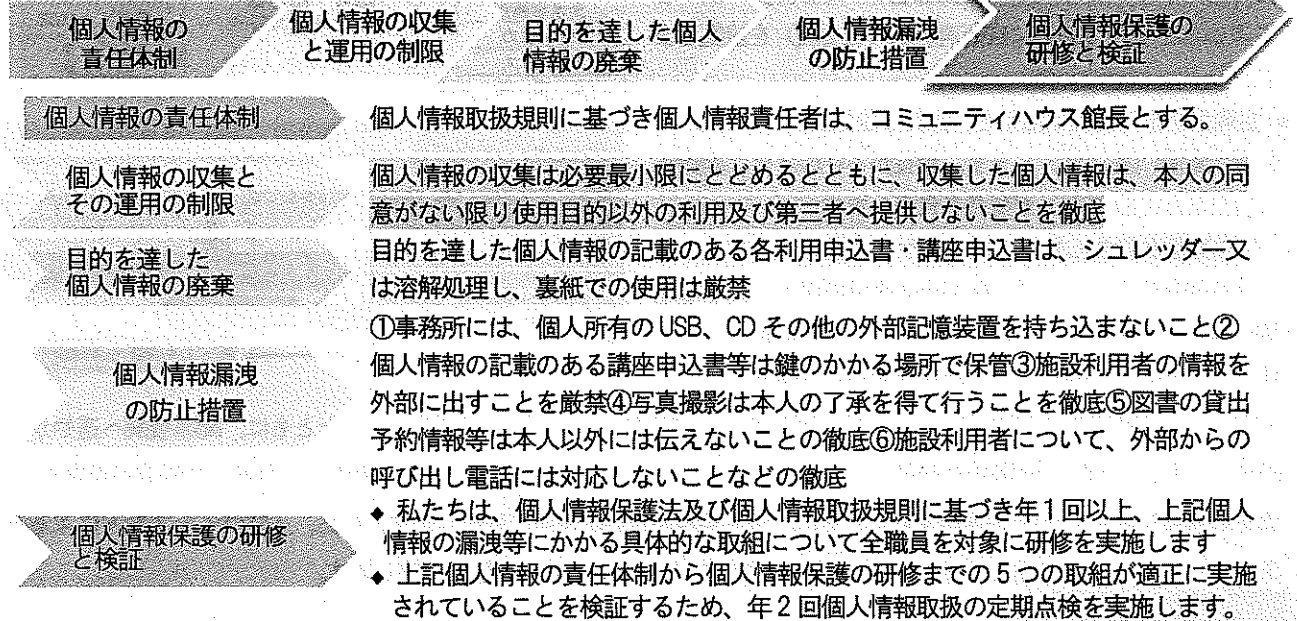
項目	内容	項目	内容
定年	健康が条件：75歳	育児中の職員の処遇（本人の申請）	・フレックスタイムの採用 ・短時間勤務が可能な職場への配置替え
有給休暇	年最大20日	自己研鑽の休職	1年間を限度
夏季休暇	年2日	外部研修費	全額補填
病気休暇	1回につき10日		
介護休暇	通算して93日以内		
特別休暇	出産休暇		
育児休暇	1歳2か月になるまで		
長期勤続	勤続10年につき2日		

(3) 組織体制  
イ 個人情報保護等の体制と研修計画

個人情報保護のための体制等

個人情報の保護は、利用者の安全安心な利用を保障するための最重要項目であります。特に近時、日本年金機構やベネッセなどにおいて、パソコンを介しての個人情報の漏洩が続き大きな社会問題になっています。私たち法人は、これらの漏洩事案を対岸の火事とせず、次に掲げる個人情報保護の取組を緊張感持って実施し、利用者の安全安心な利用をお約束してまいります。

幸ヶ谷公園コミュニティハウスにおける個人情報保護のための5つの取組



法令順守(コンプライアンス)への取組

私たち法人は、反社会的行為への関与の禁止、社会との相互理解など全職員の行動規範を定め、スタッフミーティング時にその周知徹底を図っています。この場合、社会規範や法令の順守は当然とし、NPO法人として企業倫理と社会貢献の重要性を周知するとともに、地域防災・地域清掃など地域貢献活動に積極的に参加するよう働きかけをしています。そして、今後は、横浜市指定NPO法人として市民の貴重な寄付金を地域社会に役立てるため、その取組を強化し

研修計画

職員研修は、利用者の立場にあって、利用者へ安全・安心で公平公正なサービスの提供とあわせ快適空間を提供するための人材育成を目的としており、その目的を達成するため次のとおり研修を実施します。

- ◆ サービス向上・法令習得研修  
利用者の快適な利用を担保するための重要かつ重点的な研修です。特にコンプライアンス研修では、法令順守だけでなくNPO法人の企業倫理と社会貢献の重要性の認識を深めています。また認知症サポーター養成研修では、認知症の正しい知識の習得と、認知症の人や家族の気持ちを理解し適正な対応をすることを目的に行っています。
- ◆ 館長会議・経営改善プロジェクト  
館長会議は、毎月定例的に開催し、各施設での接遇事例の紹介、ヒヤリ・ハット事例の紹介、利用状況の報告と利用促進策の検討など行います。また、経営改善プロジェクトは、概ね年4回程度開催し、各施設での地域ニーズや区や市からの調査などを検討するほか、各館長の資質向上を図るための事例研修を行います。
- ◆ スタッフミーティング・・・ローテーション勤務のため全職員のコミュニケーションと情報交換が目的で開催しますが、事件・事故・ヒヤリハット・イベントへの対応、サービスの向上、業務の習得などについて、全職員で話し合いをもち、その意識の共有化を図っています。

研修項目	実施時期・回数	研修対象者
生涯学習研修会(横浜市)パソコン(パワーポイント・ホームページ作成等)、自主事業企画実施、指定管理講習会(横浜市)	年1回～2回	館長 副館長
接遇、普通救命講習、AED取扱、認知症サポーター養成、図書、業務マニュアルの習得	年1回～2回	全職員
人権、個人情報保護、コンプライアンス	年1回ないし随時	
経営改善プロジェクト	年4回	館長
館長会議	毎月	
副館長会議	年4回	副館長
スタッフミーティング	毎月	全職員

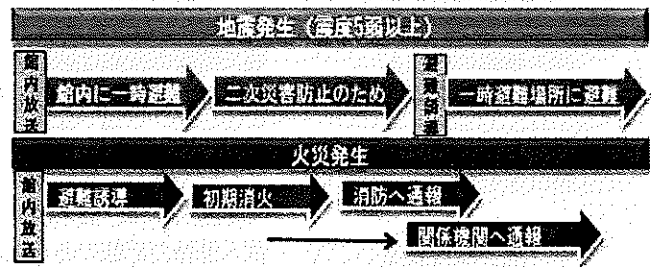
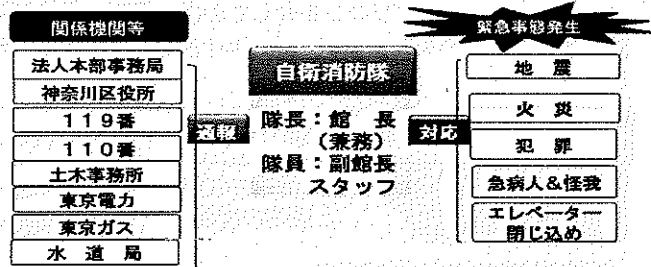
(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

緊急時の体制とその役割等

“緊急事態に自衛消防隊が安全確保”

- ◆ 地震、火災、犯罪、急病人などの緊急事態が生じた場合、その被害の防止或いは被害を最小限に抑えるため、「幸ヶ谷公園コミュニティハウス危機管理マニュアル」に基づきコミュニティハウス内に自衛消防隊（右上図）を設置します。
- ◆ 自衛消防隊の隊長は館長を、隊員は副館長及びスタッフ職員で組織（右上図）します。館長が不在のときは副館長（当日勤務の副館長）が隊長を代行します。
- ◆ 緊急事態が発生したときは、幸ヶ谷公園コミュニティハウス危機管理マニュアルに基づき自衛消防隊は、**大きな地震の場合**、利用者を館内の安全な場所で一時避難し、その後二次災害防止の観点から一時避難場所等へ誘導します。



火事の際は利用者の避難誘導と 119 番へ通報するなど事案に応じた適切な措置をとるとともに、関係機関へ速やかに通報等を行います（上図・地震発生参照）。また、犯罪が起きたときは、速やかに 110 番通報し、急病人や怪我が起きたときはその程度に応じて 119 番通報するとともに、法人事務局及び区役所に報告します。なお、ノロウイルスなどによる感染防止のため“かんたん汚物処理キット”を保有し、吐瀉物などによる菌の拡散を予防します。

緊急時の対応計画等

項目	対応計画	
地震・火災	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元消防署の協力のもと、自助・共助を確かなものとし、防災・減災をより効果的にするため、年 2 回の避難訓練・自衛消防隊活動訓練を実施し、あわせて幸ヶ谷小学校に置かれている地域防災拠点の防災訓練にも参加しています。また、普通救命講習にあわせ AED 取扱訓練も実施します。</li> <li>横浜市防災情報を活用し、利用者の目につくところに掲示し、利用者の注意喚起をします。</li> <li>災害対応マニュアルを全職員に配布し、スタッフミーティングで話し合いスキルアップします。</li> </ul>	
事故・犯罪	<ul style="list-style-type: none"> <li>受付において職員が利用者に笑顔でのあいさつと臨機に声かけを行い、不審者の侵入を予防します。</li> <li>職員は、平時においても事件・事故の未然防止・再発防止マニュアルに基づき、1日3回（午前・午後・夜間）館内外を見回り、危険物・障害物・消防設備を点検し館内外の安全を確認します。</li> <li>過去に生じた事故やヒヤリとしたりハットしたことなどの事例を事故防止マニュアルとして、毎月行われるスタッフミーティングで話し合い事故予防の研修としています。</li> <li>事故が起きた場合は、事故発生対応マニュアルに基づき行動するとともに、施設賠償責任保険に加入するなど万全の対策を講じています。</li> <li>犯罪予防の観点から「子ども 110 番連絡場所」の看板を掲げ警察官が定期的に巡回します。また、万一の事態に備え、受付に催涙スプレー・カラーボール及び盗撮・盗聴発見機を常置します</li> </ul>	
ケガ・急病人等	<p>防災訓練時に AED 取扱、担架の扱い方、“かんたん汚物処理キット”の取扱方法、応急手当の方法などを研修し、急病人・ケガ人が出た場合に備えています。また、インフルエンザの発生状況を把握するため、小中学校とネットワークを構築しその流行に対処してまいります。</p>	
困窮者	<p>震災が発生した場合、職員はもちろんのこと来館されている帰宅困難者への対応として、食料（ビスケット 70 カン）・水（500ml・100 本）・アルミブランケット（70 個）・簡易トイレ（70 個）を備蓄します。</p>	

(4) 施設の運営計画

- ア 設置理念を実現する運営内容
- イ 利用促進策

**ア 設置理念を実現する運営内容**

次に掲げる運営内容を実現することにより、地域のコミュニティの醸成を図るとともに、地域の人々の絆を強めるなど地域の連携を強化します。

**1 『滞在型コミュニティハウスを目指します。』**

- ・今以上に館内は明るく清潔に、職員の笑顔・挨拶など高品位なサービスを実施します。
- ・自由につながるWi-Fiを設け、皆様がゆったりと、ゆるゆると過ごせるコミュニティハウスを実現します。
- ・利用者参画型施設運営を実現します。ジャンル毎の利用団体による利用者会議を定期的に関催し、利用者目線での使い勝手の良い施設運営を目指します。

**2 『地域力を活かし地域のつながりをはぐくめるよう人々の絆を強めます。』**

神奈川区内で活動している子育てグループへの情報提供や活動場所の提供を行うほか、地域の多様な人々とネットワークを構築し、防災・防犯・高齢者の孤立化・子育て不安などについて協働し、人々の絆や地域連帯を強めます。

**3 『いきいきと健やかに暮らせるまちとなるよう魅力的な事業を展開し人々の生きがいを育みます。』**

はじめてシリーズ(パソコン入門)子育て支援事業(親子ふれあいブンブン体操)子ども若者元気プラン(ジュニア英会話)マザーズチャレンジプラン(子育てママ応援講座)健康生活講座(脳トレミニ講座)伝統と文化(神奈川宿再発見)ふれあい交流事業(桜まつり&彩りコンサート)異世代交流事業(0602イベント)などの講座を多数開講のほか『かめ太郎春休みお楽しみスタンプラリー』を実施し、人々の生きがいを育みます。

**イ 利用促進策**

次の利用促進策を実施し、毎年度2ポイント、利用者数で2,000人増を図り、5年後の平成32年度には施設稼働率で76.3%、利用者数で50千人を達成するとともに、図書の出借冊数を約3,700冊増やし20,000冊とします。

項目	利用促進策の内容
一歩先のサービスの提供	① Wi-Fiなど快適空間の提供 Wi-Fi(セキュリティキーなし)を導入しロビー等で無線ランを自由に利用可
	② 図書を他の区内施設に返却可 区内法人所管施設相互で返却可
	③ 多様な広報媒体による情報の提供 講座・イベント情報をツイッター・ホームページ等により全世代に伝達
	④ 地域課題解決に向けて強化 公園愛護会と地域企業との連携により“桜の花を守り隊”をつくり幸ヶ谷公園の桜の維持に努めたい。
魅力ある自主事業提供	① はじめてシリーズ(パソコン入門等)の開講 ② 託児付事業(マザーズチャレンジ・子育てママ応援講座) ③ 子育て支援事業(親子ふれあいブンブン体操等) ④ マザーズチャレンジプラン(子育てママ応援講座等) ⑤ 子ども若者元気プラン(ジュニア英会話等) ⑥ 健康生活講座(脳トレミニ講座等) ⑦ 伝統と文化(神奈川宿再発見等) ⑧ ふれあい交流(桜まつり&彩りコンサート・かめ太郎春休みお楽しみスタンプラリー等) ⑨ 異世代交流事業(0602イベント等)などの事業を積極的に展開
利用団体への支援	① 利用団体情報誌の作成(全施設の利用団体の情報を一元化し冊子を作成するとともに、会員募集を支援) ② 利用団体と一緒に作る施設(ジャンル毎の利用団体による利用者会議を開催し、きめ細かいニーズを把握) ③ 会員募集をコミュニティだより(毎月発行)に掲載し利用団体を支援 ④ サークル団体主催の講座を開講し、会員募集を支援 ⑤ 支援業務の強化(講師の紹介を含め神奈川区区民活動支援センターにつなげる) ⑥ 横浜市指定NPO法人として地域活動への助言、相談業務の実施

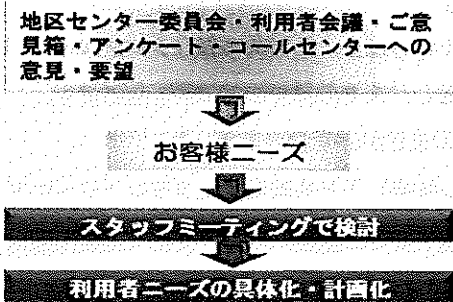
(4) 施設の運営計画

- ウ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- エ 利用者サービス向上の取組

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

- ・ 利用者ニーズなくして適正的確な施設運営はありません。私たちは、寄せられた利用者のご意見等を踏まえて利用者ニーズを把握し、そのニーズを、館長・副館長・時間給職員により構成されるスタッフミーティングで検討します。そしてその具体化を図ってまいります。(図書購入例参照)
- ・ 利用者ニーズは、施設運営の内容や方針を決める重要な要素であります。そこで、把握した利用者ニーズは、全て施設内の掲示板やホームページ上に公開するとともに、PDCA サイクル図(右下の図)のとおり施設運営に反映してまいります。

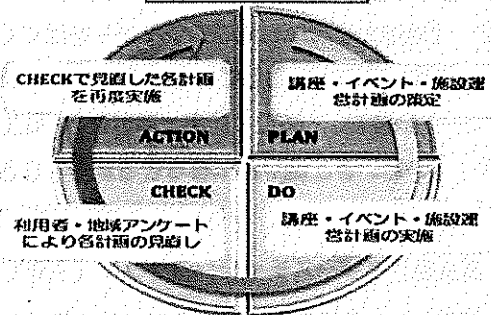
利用者ニーズの流れ



(例) 図書の購入

- ① 図書の購入希望カード配布
- ② 〇〇本の購入希望
- ③ 当購入希望の本について図書購入基準でその採否を決定(スタッフミーティングで検討)
- ④ 〇〇本購入決定

PDCA サイクル図



オ 利用者サービス向上の取組

私たちは、利用者が当施設を更に利用しやすいよう、一層のサービスの向上を図ってまいります。具体的には、6ページにあります魅力ある自主事業の提供や利用団体への支援のほか、次のとおり一歩先のサービスをもって利用者をお出迎えし、利用者の夢をかなえ、くつろげる時間を提供します。

の充実サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今以上に館内は明るく、清潔に、そして職員の笑顔・挨拶など温かな声かけでお出迎えます。</li> <li>・ 自由に繋げる Wi-Fi を設け、利用者がくつろげる時間を提供します。</li> </ul>
の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者がいつでもどこでも情報を得ることができるようセンター便り(毎月発行)の内容の充実と併せ Twitter、QR コード、ホームページ等を活用。アクセシビリティに配慮します。</li> <li>・ 毎年度区内法人所管施設で活動している「会員募集团体一覧」冊子を発行</li> <li>・ サークルの会員募集を「コミュニティ便り」、館内掲示など多くの広報媒体により広報</li> </ul>
の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>① はじめてシリーズ(パソコン入門等)の開講 ② 託児付事業(マザーズチャレンジ・子育てママ応援講座) ③ 子育て支援事業(親子ふれあいブンブン体操等) ④ マザーズチャレンジプラン(子育てママ応援講座等) ⑤ こども・若者元気プラン(ジュニア英会話等) ⑥ 健康生活講座(脳トレミニ講座等) ⑦ 伝統と文化(神奈川宿再発見等) ⑧ ふれあい交流(桜まつり&amp;彩りコンサート・かめ太郎春休みお楽しみスタンプラリー等)、⑨ 異世代交流事業(0602 イベント等) など</li> </ul>
図書・備品・設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Wi-Fi(セキュリティキーなし)を導入し、ロビー等で無線ランを自由に利用可</li> <li>・ 子ども向け絵本など豊富な図書を取り揃え、蔵書を大幅に増やすとともに、借りた本は他の施設(法人所管施設)に返却可。これらの取組により、現在約 16,219 冊の貸出冊数を約 3,700 冊増やし、目標値として年間の貸出冊数を 20,000 冊にします。</li> </ul>



(4) 施設の運営計画 オ 本市重要施策に対する取組	
私たち法人は、当施設において次に掲げる6つの重要施策に取り組み、横浜市におけるこれら重要施策の効果的な実現を図ってまいります。	
項目	本市重要施策に対する具体的取組
<b>情報公開</b>	私たち法人は、「幸ヶ谷公園コミュニティハウス情報公開に関する規程」を設け、その中でコミュニティハウスの情報公開に対する責務、情報公開開示申し出の手続き等について定め、指定管理者施設を含む全ての施設の運営の透明性や公平な施設運営を担保するとともに、利用者の安全で安心な利用を保障しています。また、緊急事態が生じたときなどはいち早い情報公開を行っています。
<b>人権尊重</b>	私たち法人は、指定管理者として人権尊重に対する感性を磨き差別のない施設運営を実現してまいりました。当施設におきましても私たちは、職員に対し人権の感性を磨くための人権研修の徹底と、その啓発そして施設のバリアフリー化を図りノーマライゼーションを実現しています。
<b>環境への配慮</b>	地球温暖化を始めとした重大で深刻な環境問題に直面している今、私たち法人は、指定管理者施設等の管理運営に当たって、環境への負荷を低減すべく①夏季におけるアロハシャツの着用②冷暖房温度の適正化③水道使用量の適正化を図るため節水キャップを使用し30%カット④製品やサービスを購入する際のグリーン購入の徹底⑤裏紙使用の徹底⑥ゴーヤによる緑のカーテンでの室内温度の適正化⑦ゴミの排出量を極力抑制するための利用者のゴミの持ち帰りの徹底など行っています。
<b>男女共同参画型社会の実現</b>	私たち法人は、男女が、社会の対等な構成員として自らの意志によって社会の活動に参画する機会が確保されるようあらゆる施策を講じています。当施設においても私たちは、自主事業においても「子育てママ応援講座」などの講座を展開してまいります。
<b>市内中企業優先発注</b>	施設の維持管理業務のうち、施設内の清掃・外構・ガラス清掃などの清掃業務、飲料水水質検査、消防用設備点検、中小企業に発注するとともに、文具類やトイレトペーパーなど消耗品類も全て市内中小企業に発注し、市内中小企業受注機会増大に寄与しています。
<b>神奈川区区政運営方針の実現</b>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>1 安全安心なまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災拠点である幸ヶ谷小学校と現在も連携していますが、今後とも連携してまいります。</li> </ul> <p>2 いきいき健やかに暮らせるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを応援するために、私たちは全力で子育て支援に取り組んでいます。当施設においても私たちは、「親子ブンブン体操」・「おはなし会」を開講するとともに、託児付講座を展開し、ママ世代がリフレッシュしながら楽しく子育てができるよう支援してまいります。また、現在法人として託児サポーターを50人擁しておりますので、土日や夜間講座にも対応できます。</li> <li>・脳トレミニ講座など健康寿命を延ばそうとする事業を実施します。</li> </ul> <p>3 地域の力やつながりをはぐくむまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動の担い手となる方々を応援し、「地域の力」となるよう、幸ヶ谷公園コミュニティハウスにおいては「桜の花を守り隊」をつくり、幸ヶ谷公園の桜の木の維持について皆さんとともに話し合い、解決していきます。</li> </ul> <p>4 横浜市民の読書活動の推進に関する条例の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当施設におきましては、当条例を推進するため「読書ラリー」を開催します。これにより貸出冊数を約3,700冊増やし、目標値として年間の貸出冊数を20,000冊にします。</li> </ul> </div> <div style="flex: 0.5; text-align: center;">  </div> </div>

(5) 自主事業計画

当施設近隣の地域特性、地域ニーズ・利用者ニーズのほか、比較的すいている部屋・時間帯・曜日を踏まえ、当施設が一層利用しやすく利用して楽しくなるよう次のとおり自主事業を企画実施企画実施します。



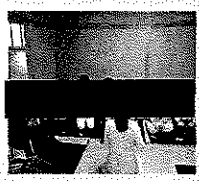
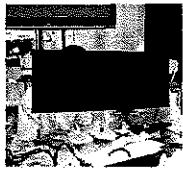




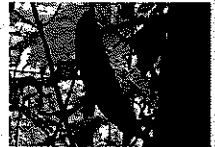
**自主事業計画の基本方針**

- ① 地域交流など地域デビューをめざす人や新たに生涯学習をはじめたい人に健康系、癒し系或は学び系の事業を初心者入門講座として開講します
- ② 乳幼児から高齢者までの幅広い層をターゲットに学んでみたい、仲間とふれあいたいなど様々なニーズに応えられよう多種多様な事業やイベントを企画実施してまいります。
- ③ 地域課題や地域交流などへの取組をとおして、人々や地域社会の絆を強められるよう事業を企画実施してまいります。

**指定NPO法人として特色ある事業企画**

- ① 託児付事業の充実及び子育て支援を強化  
子育て中のパパママ世代の人々が講座やイベントに参加できるよう託児付事業を充実するほか、子育て支援について、子育てグループと協調するなど情報提供、場所提供などについて、強力に子育てをサポートしてまいります。
- ② ふれあい交流等を積極的に推進  
桜まつり&彩コンサート、0602 イベント、かめ太郎春休みお楽しみスタンプラリーなどの地域交流事業を積極的に推進するとともに、地域課題などを話しあい地域連携を深め、また地域の人々の絆を強めることができるよう支援してまいります。

**各分野別の事業企画の概要**

生涯学習支援講座	子育て支援講座	マザーズチャレンジプラン
<p>生涯学習入門 ・趣味さがし講座</p> 	<p>子育て支援を目的に行う講座 ・おはなし会</p> 	<p>女性の支援を目的に行う講座 ・子育てママ応援講座</p> 
こども・若者元気プラン	健康生活	伝統と文化
<p>こどもや若者に好奇心や夢をふくらませる講座 ・子ども工作教室</p> 	<p>毎日を元気に過ごすための事業を実施 ・脳トレ</p> 	<p>ふるさと意識を醸成するため地域の歴史や行事にふれる講座を実施 ・神奈川宿再発見</p> 
ふれあい交流事業	世代間交流事業	環境講座
<p>人びとや地域の絆を深めるため、地域住民の交流を目的とするイベント等 ・桜ギャラリー&amp;彩コンサート ・0602 イベント ・かめ太郎春休みお楽しみスタンプラリー</p> 	<p>世代の異なる人の交流をとおして生活文化や価値観の理解を深める。 ・0602 イベント ・桜ギャラリー&amp;彩コンサート</p> 	<p>環境がますます重要性を増すなか、その理解を深める講座 ・エコまつり</p> 

(6) 施設の維持管理計画

維持管理計画の基本方針

当施設については、安全な利用環境の維持、長寿命化、美化、予防保全を目的とした点検、省エネルギー省資源及び利用者一体となった維持管理を図り、年間 40 人を超す人々の安全安心な利用を担保してまいります。

安全安心な利用環境の維持	施設の長寿命化	施設の美化	日頃からの予防保全	省エネルギー省資源	利用者一体となった施設の維持管理
建物の点検、自動ドア等は高度の技術と専門性を持つ業者による保守点検を実施	施設の経年劣化や老朽化を最小限に抑え、機能水準の維持向上を図るため、職員による日常的な施設設備の点検を実施	清掃は、利用者の快適な利用環境を確保する観点から、日常清掃と月 1 回の定期清掃を実施	日常から施設・設備・備品を綺麗に大切に扱い安全性を保持するとともに、計画的な修繕・保守点検による予防保全を徹底します。	省エネ・省資源計画を定め、計画に沿った対策を講じます。特に施設設備の維持管理に当たっては、低コストの徹底、メンテナンスコストの低減を図る。	利用者の協力のもとゴミの持ち帰り、部屋の整理整頓及び清掃の徹底を図る。

維持管理計画の具体的取組

【休館日】

第 3 水曜日・年末年始 (12/28~1/3)

第 2 期までは、休館日は月末でしたが「月末」となりますと月により休館日が 29 日、30 日、31 日と異なるため利用者に混乱がありましたので、第 3 期からは、他館との重複がない第 3 水曜日に変更いたします。

【施設維持管理年間作業計画】

管理業務一覧	説明
定期・日常清掃 (ワックスをふくむ。)	日常清掃は毎日、定期清掃は毎月休館日に実施
ガラス清掃	9 月及び 3 月に定期清掃時に実施
空調機フィルター清掃	年に 4 回 (6 月・9 月・12 月・3 月) 実施
飲料水水质検査	8 月に実施
空調機保守点検	GHP の点検 年 1 回
消防設備点検	年 2 回 (6 月・11 月)
自動ドア保守点検	年 4 回 (6 月・9 月・12 月) 実施
機械警備	閉館時に毎回実施

【保守点検】

当施設の維持管理に当たっては、施設の経年劣化や老朽化を最小限に抑え機能水準の維持向上が図れるよう、高度な技術と専門性を持ち、信頼ある経験豊富な業者による保守点検 (仕様書の施設・設備の「維持管理業務一覧」に記載の点検等の業務) を実施し、施設の長寿命化を図ってまいります。

【清掃の徹底】

いつまでも清潔で快適な施設の状態を維持するためには、徹底的な日常清掃が必要です。日常清掃については、清掃従事者を含め職員全員で清掃業務に当たることで“隅々までピカピカ”な幸ヶ谷公園コミュニティハウスになります。特に、トイレ、ロビーなどは徹底的に清掃します。また、床のワックス塗布や高所でのガラス清掃などは定期清掃により対応します。更に、プレイルームのおもちゃの消毒も月 1 回行うとともに、冬場はノロウイルス対策として、毎日階段の手すりやドアノブをアルコール消毒しており、安全な施設を維持するために、日々清掃を行っています。



【外構・植栽】

外構の点検は、職員の巡回により 1 日 3 回実施し状態を確認します。点検の結果不具合や危険箇所を発見した時は直ちに必要な装置を取ります。樹木の剪定は、年に 2 回専門業者により対応します。

【保安警備】

閉館時は、機械警備を専門会社による機械警備を実施し、開館時は職員による 1 日 3 回の館内見回りをおこないます。

【機械警備】→



(7) 収支計画 (収入計画)

ア 収入計画の考え方

【基本的考え方】

収入計画は、指定管理料、自動販売機収入、自主事業収入その他雑入をもって算定します。指定管理料を除く自動販売機収入、自主事業収入等の収入をもって平成 28 年度の収入計画とします。

【自動販売機手数料収入のアップ】

自動販売機収入につきましては、飲料水に加えて食品類やスープ類の自動販売機の導入を図るとともに、自動販売機手数料のマージンアップを可能な限り図ってまいります。

【自主事業参加費の適正額】

自主事業参加費収入については、講師謝金、材料費、部屋の利用料金、消費税、託児サポーター負担金等を見込んで予算計上しますが、自主事業参加者の過大な負担にならないよう適正額で計上してまいります。

【協賛金収入の確保】

清涼飲料水メーカーから年間 15,000 円相当の協賛をいただいています。また、私たち NPO 法人の特質を生かし日本 NPO センターテックスープジャパンから 100,000 円相当の支援をいただいています。これらの協賛・支援は、当施設の自主事業・備品購入費等に充ててまいります。

【指定管理料】

幸ヶ谷公園コミュニティハウスの収入につきましては、指定管理料以外、実収入が得られるのは実際のところ自動販売機手数料のみで、それ以外の収入の道は事実上ありません。しかも、支出面においては、今後円安等の経済変動による物価の上昇や最低賃金の上昇などの要因が想定され大変厳しい状況が予想されます。

従いまして、指定管理料の提案額につきましては、今回の提案に際しまして端数の 25 千円の減額をし、23,600 千円とさせていただきます。

(7) 収支計画 (支出計画)

ウ 支出計画の考え方

支出計画大綱

当施設の支出計画は、利用者のニーズに応えながらより高い利用者満足度を追及する観点からまず「利用者サービスの向上」を第一目標に、次に消費税のアップなど厳しい社会経済情勢を踏まえて「経費の節減」を第二の目標として、この2つの目標を同時に達成できるよう算定してまいります。

具体的には、利用者サービスにかかわる支出計画につきましては、「(4)イ・利用促進策」、「(4)オ・利用者サービス向上の取組」を踏まえ質の高いサービスを提供できる内容としてまいります。経費の節減にかかわる計画につきましては、事務費・管理費について可能な限り経費の節減を行い効率的で効果的そして安全な施設の運営管理が執行できるよう配慮してまいります。収入増については、福利厚生に注力するとともに、安全に直結する修繕費や、省エネルギー化に投資してまいります。

支出計画概要

【コストパフォーマンスの高い事務費・管理費】

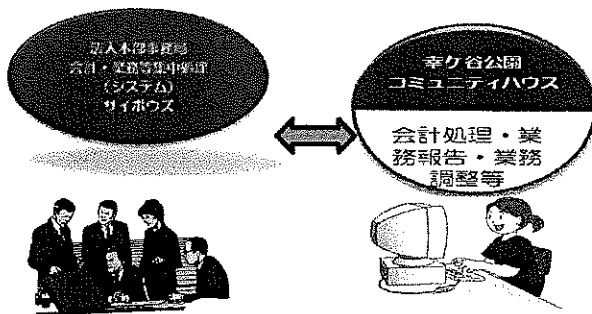
事務費は、消費税の税率アップとそれに伴う各種物価の変動を最も敏感に反映する費目です。そのため、一層のムリムラムダを廃するとともに、効率的執行によりサービス低下にならないよう業務改善を行ってまいります。また、管理費についても、右表の8項目にわたる業務改善執行計画及び次の表のとおり効率的執行を行っています。

清掃を含む建物・設備関係のメンテナンス経費	法人が管理運営する他の区民利用施設と同一の信頼ある専門業者に委託し規模のメリットを生かした経費節減を実施
職員採用 (募集)	法人ホームページに掲載するとともにハローワークにも求人依頼
ホームページ制作・更新経費	法人職員が制作・更新
高額な事務処理機器	リース契約

業務改善執行計画

- 昼間窓際の電気の消灯
- 計画的なLED化
- 冬場 20 度夏場 28 度の温度管理の徹底
- 夏場は緑のカーテンで室内温度の上昇を抑制
- 水道使用量の適正化のため節水キャップを使用し 30%カット
- 利用者排出のゴミの持ち帰りを引き続き徹底
- 備品類の自前修理の徹底
- 高価な備品類の法人内施設間での相互利用

【サイボウズ活用の効率的・効果的業務管理】



当施設の業務は、ネットワーク回線を用いた社内ラン (サイボウズ) により処理し、事務局と当施設の間で、会計処理、業務報告などについて瞬時にリアルタイムに対応します。また、この社内ランネットワーク回線は、外部電源が災害や事故等により遮断されても通信可能な最新の通信機器で、より安全で安心な施設管理を実行することができます。

【人件費】

- ◆ 正規職員 (館長・副館長) の給料額は、法人の給与規程に基づき決定してまいります。また時間給職員の賃金については、神奈川県最低賃金を勘案して決めてまいります。なお、正規職員の交通費は、最短距離で計算した適正額とし、時間給職員は、当施設近隣の居住者を中心に雇用してまいります。なお、適切に労働保険及び、各種社会保険 (健康保険料、厚生年金保険料) に加入いたします。
- ◆ 正規職員の勤務体制は、開館時間 (平日は午前 9 時から午後 9 時まで。日曜祝日は午前 9 時から午後 5 時まで。) を踏まえ 1 日 8 時間勤務の 4 週 8 休のローテーション勤務とし、残業が生じないよう勤務体制を整えてまいります。また時間給職員については、午前番・午後番・夜間番の隔週勤務体制とし、地域の人々を雇用できるような勤務体制をとってまいります。

## 横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウス自主事業計画書

団体名

特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
生涯学習支援講座 ①はじめてシリーズ「パソコン入門編」 6回	成人 10人 3,600	40,000	4,000	36,000	36,000		4,000
生涯学習支援講座 ②はじめてシリーズ「趣味さがし」 6回	成人 10人 100/回	15,000	9,000	6,000	15,000	0	0
子育て支援事業 ③おはなし会 20回	乳幼児親子 20組 無料	50,000	50,000	0	50,000	0	0
子育て支援事業 ④親子ふれあいぶんぶん体操 10回	乳幼児親子 10組 100/回	25,000	15,000	10,000	25,000	0	0
子ども・若者元気プラン ⑤ジュニア英会話 4回	幼児親子 10組 2,000	24,000	4,000	20,000	24,000	0	0
子ども・若者元気プラン ⑥子ども工作教室 6回	小学生 10人 無料	12,000	12,000	0	0	12,000	0
子ども・若者元気プラン ⑦ハッピークリスマス会 1回	子ども 30人 無料	15,000	15,000	0	10,000	5,000	
マザーズチャレンジプラン ⑧子育てママ応援講座 4回	女性 10人 2,000	20,000	0	20,000	10,000	4,000	託児付 6,000
健康生活講座 ⑨脳トレミニ講座 24回	一般 10人 100/回	30,000	6,000	24,000	20,000	10,000	
健康生活講座 ⑩ノルディックウォーキング 4回	成人 10人 3,200	34,000	2,000	32,000	24,000	5,000	5,000
健康生活講座 ⑪スマホ&タブレット教室 2回	シニア世代 15人 無料	0	0	0	0	0	0
健康生活講座 ⑫大人の社会科見学 4回	一般 10人 200/回	8,000	0	8,000	0	0	8,000
合計		273,000	117,000	156,000	214,000	36,000	23,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

## 横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウス自主事業計画書

団体名


特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ


事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
健康生活講座 ⑬読書ラリー 1回	一般	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	—						
	無料						
伝統と文化講座 ⑭神奈川宿再発見！ 4回	成人	24,000	4,000	20,000	24,000	0	0
	10人						
	2,000						
伝統と文化講座 ⑮古典にふれる「源氏物語」 4回	成人	24,000	4,000	20,000	24,000	0	0
	10人						
	2,000						
ふれあい交流事業 ⑯かめ太郎春休みお楽しみ スタンプラリー 1回	一般	10,000	10,000	0	0	0	10,000
	—						
	無料						
ふれあい交流事業 ⑰桜まつり&彩コンサート 1回	一般	40,000	40,000	0	20,000	10,000	10,000
	—						
	無料						
異世代交流事業 ⑱0602イベント 1回	一般	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	—						
	無料						
異世代交流事業 ⑲桜の花を守り隊 随時	一般	10,000	10,000	0	5,000	0	5,000
	—						
	無料						
環境講座 ⑳エコまつり 1回	一般	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	—						
	無料						
		0					
		0					
合計		123,000	83,000	40,000	73,000	10,000	40,000
総合計		396,000	200,000	196,000	287,000	46,000	63,000


事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

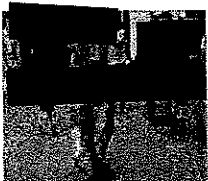
## 横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウス自主事業別計画書 (1)

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
生涯学習支援講座 ① はじめてシリーズ 「パソコン 入門編」	(目的) パソコンを持っているのに、うまく使いこなせていない方 対象の講座です。とにかくパソコンは面白いものです。電 源の入れ方から丁寧にご指導します。ノート型パソコンは 施設で用意します。  (内容) ①電源の入れ方、切り方      ②キーボード入力 ③ワードの基本                      ④年賀状をつくる ⑤エクセルの基本                      ⑥住所録をつくる	通年      6回  

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生涯学習支援講座 ② はじめてシリーズ 「趣味さがし」	(目的) チクセンデビュー講座として開講します。生涯学習のどの 分野を学べば自分に合っているのか？初めて足を踏み込む 未知の世界との遭遇ができます。ワクワクドキドキの時間 を楽しみます。  (内容) 利用者団体の協力を得て、絵画・写真・絵手紙・書道・囲 碁・パッチワーク・バードカービング・ヨガ・フラダン ス・ボイストレーニング・俳句などあらゆるジャンルを体 験できる講座にします。	通年      24回  


事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援事業 ③ 「おはなし会」	(目的) 子育ては楽しく幸せなことです。時には大変に思うこと もあります。でも先輩ママや新米ママとの出会いにより、 助け合いが生まれ、ホッと息をつくことができます。おは なし会では本を通して親子の絆を深め、お友達もできま す。  (内容) ・絵本の読み聞かせ                      ・紙芝居 ・手あそび                                      ・エプロンシアター	通年      20回  


事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援事業 ④ 「親子ふれあい ぶんぶん体操」	(目的) 体を使った遊びを習慣化する事業です。子どもの体力づく りだけでなく、体を使ってふれあうことで親子のコミュニ ケーションの機会にもなります。  (内容) こどもの年齢に合わせて、高い高いからスーパーマンやメ リーゴーランド、2・3歳児では、ロボット歩き、逆さ歩 き、ネコ車などを行います。	7月      10回  




## 横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウス自主事業別計画書 (2)

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子ども・若者 元気プラン  ⑤ 「ジュニア英会話」	(目的) 英会話が小学校必修化となっている現代に合わせ、幼児から英語に楽しむ講座です。  (内容) 楽しいストーリーで英語にふれながら、遊び感覚で英会話を楽しみます。	8月 4回  

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子ども・若者 元気プラン  ⑥ 「子ども工作教室」	(目的) 理科離れと言われている今、おもしろい工作に子どもたちは目をキラキラさせてます。身近なものを工夫して手作りおもちゃの完成です。  (内容) ①ゴムで動くおもちゃ ②紙の科学 ③音のなる不思議なおもちゃ	隔月 6回  

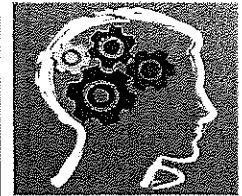
事業名	目的・内容	実施時期・回数
子ども・若者 元気プラン  ⑦ 「ハッピークリスマス会」	(目的・内容) 毎年恒例の近隣小学校の合唱や合奏、また利用団体の参加によるクリスマス会を開催し、地域交流をします。子どもたちはうまくできるか、ドキドキです。小さいおともだちは音楽に合わせてはしゃいでいます。良い子たちにはサンタさんからプレゼントがあります。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
マザーズ チャレンジプラン  ⑧ 「子育てママ 応援講座」	(目的) 毎日働き、子育てをし家事をして、休む間もなく体を動かし続けている女性の息抜き講座です。明日からの活力を養います。看護師による健康相談も開催します。  (内容) ①シェイプアップ体操 ②ネイルのイロハ ③アンチエイジングメイキャップ術 ④血圧測定および生活習慣の助言	春夏秋冬 4回 託児付  

## 横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウス自主事業別計画書 (3)

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康生活講座 ⑨ 「脳トレミニ講座」	(目的) 健康は誰もが願うことです。特に健康寿命を延ばすには脳のトレーニングも必要とされています。無理なく楽しく継続できる脳トレミニ講座をお茶を飲みながら和気藹々と開催します。  (内容) ①ビーズ教室 ②折り紙教室 ③指編み教室 ④数独パズル	毎月 24回



事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康生活講座 ⑩ 「ノルディックウォーキング」	(目的・内容) 健康は誰もが願うことです。特に健康寿命を延ばすには日頃からの運動が大切です。ノルディックウォーキングは「ウォーキング以上ランニング未満」とされています。いつもの神奈川宿歴史の道もポールを持って歩いてみると、いつもと違う景色に出会えるかもしれません。	10月 4回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康生活講座 ⑪ 「スマホ&タブレット教室」	(目的) パソコン操作経験のあるステップアップ講座で、より実用的で進歩的なパソコン、スマートフォン等の使い方を学びます。特にシルバー世代対象に開講します。  (内容) スマートフォン・タブレットのモバイル性を活かした、出先や台所などで使える実用的な活用法を学びます。遠方の友人や孫と顔の見えるコミュニケーションをとる方法を学びます。	春・秋 2回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康生活講座 ⑫ 「大人の社会科見学」	(目的) 日々食材になる「魚」は中央卸売市場から「醤油」や「胡麻油」は近隣の工場から、これらの施設と横浜港を見学して、食の流通など見分を広めます。  (内容) ①中央卸売市場の見学および買い物 ②横浜醤油の見学および買い物 ③岩井の胡麻油の見学および買い物 ④横浜港見学	春夏秋冬 4回

## 横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウス自主事業別計画書(4)

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康生活講座  ⑬ 「読書ラリー」	(目的・内容) 青少年図書館が前身の幸ヶ谷公園コミュニティハウスならではのイベントです。蔵書数3万冊ほど、年間30万円を超える図書費を予算化し、ニーズに応えた図書の購入に努めています。毎年秋には、「読書ラリー」を行い、読書の普及に努めてまいりました。今回は新たに貸出冊数に応じて「ブロンズ」「シルバー」「ゴールド」「レジェンド」と賞を設け、一層の「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」の普及を図ることとします。	10月 1回

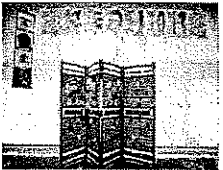
事業名	目的・内容	実施時期・回数
伝統と文化講座  ⑭ 「神奈川宿 再発見！」	(目的) 地域の歴史や文化を題材に集い、語り、知り、観ることで地域の文化を支える市民力について考えていきます。幸ヶ谷公園コミュニティハウスは権現山に立地しており、古地図や文書で確認していきます。  (内容) ①地名に残る地域の歴史 ②古文書でひも解く地域の歴史 ③東海道を歩いてみる ④地域の歴史をどう守っていくのか？	冬 4回  


事業名	目的・内容	実施時期・回数
伝統と文化講座  ⑮ 「古典にふれる 源氏物語」	(目的) 現代の読者が平安社会の意識と記憶を知り、その空気になれることができます。  (内容) 紫式部によって平安時代に成立した世界最古の長編物語の一つである源氏物語の「桐壺の巻」から始めます。	冬 4回  

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあい交流事業  ⑯ 「かめ太郎 春休みお楽しみ スタンプラリー」	(目的・内容) 地域課題の解決や地域情報を共有するため、区内30ある区民利用施設の施設長会議の開催とあわせ、これらの施設をめぐるスタンプラリーを春休みに開催します。あらゆる世代の方と一緒に「ふれあいの場」「出会いの場」を作ってまいります。	3月16日～31日


## 横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウス自主事業別計画書 (5)

団体名 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあい交流事業  ⑰ 「桜まつり & 彩り コンサート」	(目的・内容) 桜の名所である幸ヶ谷公園に立地するコミュニティハウスならではの地域協働事業です。桜満開の下で利用団体、地域の小学校、福祉団体等の作品を発表します。最終日には彩りコンサートがフィナーレを飾ります。数多く寄せられた作品を一堂に会し、来館者の方に人気投票していただき、得票数の多い作品を表彰します。既に8年目となり地域に根付いた事業です。	3月～4月  1回  

事業名	目的・内容	実施時期・回数
異世代交流事業  ⑱ 「0602イベント」	(目的) 今年で13年目を迎える法人最大のイベントです。6月2日の開港記念日は9時から15時まで所管の全施設において「0602イベント」を開催します。毎年恒例となり、多くの方々に喜ばれています。  (内容) 幸ヶ谷公園コミュニティハウスをはじめ、9施設を巡るスタンプラリーを開催します。親子で、兄弟で、また祖父母と孫とのコンビで楽しまれています。地域で見守りをしてくださるのは、地元自治会の方々です。	6月 1回  

事業名	目的・内容	実施時期・回数
異世代交流事業  ⑲ 「桜の花を 守り隊」	(目的・内容) 戦後すぐに植えられた幸ヶ谷公園の桜の木は老木となり、伐採される時期がきました。毎年桜が満開となり、大勢の花見客でにぎわってききましたが、伐採により桜の木は少なくなってきました。そのため、今ある桜の木を何とかして守っていき、永く花を咲かせたいという思いから、幸ヶ谷公園愛護会や近隣企業との協働により、「桜の花を守り隊」として、活動してまいります。また寄付金を募り、桜の若木を買い、植樹していくこともしていきます。	随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
環境講座  ⑳ エコまつり	(目的) 「地球環境」「エコ」「もったいない」を合言葉にいろいろなジャンルからの講座を開催します。今もっとも私たち一人一人が考えないといけない地球規模の課題に取り組みます。  (内容) グリーンカーテンによりたくさん実ったゴーヤは地域の方々におすそ分けし、暑い夏を乗り切ります。またご家庭の不用品交歓会を行ない「もったいない」を経験する一日です。	8月 1回  

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 こらぼネット・かながわ
施設名	横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウス

## 平成28年度収支予算書(兼指定管理料提案書)

### I. 指定管理料

(単位：円)

提 案 額 (a)	23,600,000	指定管理料=小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	23,625,000	
差 引 (a) - (b)	▲ 25,000	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	99.9%	

### II. 平成28年度収支予算書 (総括表)

#### 1 収入の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
自主事業収入 [A]	196	
雑入 [B]	222	
小 計 【ア】 ([A]~[B])	418	施設運営収入の計
指定管理料 [C]	23,600	【ウ】 - 【ア】
小 計 【イ】 ([c])	23,600	指定管理料の計
収入合計 ([ア] + 【イ])	24,018	

#### 2 支出の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
人件費 [a]	15,500	
事務費 [b]	1,500	
自主事業費 [c]	396	
管理費 A (光熱水費等) [d]	2,160	
管理費 B (保守管理費等) [e]	2,162	
公租公課 [f]	1,000	
事務経費 [g]	1,300	
支出合計 【ウ】 ([a] ~ [g])	24,018	

※金額は、消費税及び地方消費税 (8%) 込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ
施設名	横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウス

## 平成28年度収支予算書

## 1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位:千円)

	項 目	内 容 等	金 額	
自主事業収入		参加費 (様式3参照)	ア 196	
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
		小 計		[A] 196
雑入	自動販売機手数料		カ 200	
	印刷代		キ 20	
	その他収入		ク 2	
			ケ	
			コ	
			サ	
		小 計		[B] 222
小 計 【ア】		施設運営収入計	418	[A]~[B]

※金額は、消費税及び地方消費税(8%)込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ
施設名	横浜市幸ヶ谷公園コミュニティハウス

## 平成28年度収支予算書

## 2 支出の部内訳

(単位：千円)

	項 目	内 容 等	金 額	
人件費	常勤職員		ア 8,000	
	時給スタッフ		イ 7,500	
			ウ	
	小 計		[a] 15,500	ア～ウ
事務費			[b] 1,500	
自主事業費			[c] 396	
管理費 A	電気料金		エ 1,260	
	ガス料金		オ 730	
	上下水道料金		カ 170	
	小 計		[d] 2,160	エ～カ
管理費 B	修繕費		キ 500	
	清掃		ク 1,000	
	消防設備		ケ 21	
	機械警備		コ 340	
	空調設備		サ 175	
	エレベーター		シ	
	自動ドア		ス 61	
	電気保守管理点検		セ	
	非常用放送設備		ソ	
	害虫駆除		タ	
	植栽管理		チ 50	
	設備総合巡視点検		ツ	
	その他	飲料水検査 ほか	テ 15	
			ト	
		ナ		
		ニ		
小 計		[e] 2,162	キ～ニ	
公租公課			[f] 1,000	
事務経費	労務、経理、契約、職員研修など		[g] 1,300	
小 計 【ウ】	施設管理運営経費計		24,018	[a]～[g]

※金額は、消費税及び地方消費税（8%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。